

## ついに東北初の 地域研究所誕生！

### 青森県地域自治体問題 研究所設立総会開く



昨年12月17日、青森県地域自治体問題研究所設立総会（中里紘一理事長）が開催され、全国で23番目、東北では初めての地方研究所として産声をあげました。昨年9月の二百名を越える参加者で成功した「第3回東北地域・自治体セミナー」（『住民と自治』誌昨年11月号参照）に

## 或自治体問題 設立総会



記念講演の斎藤保さん

において、設立に向けての熱いエールが感じられ、セミナーのまとめで呼びかけ人から「20世紀中に設立して21世紀に大きく育てよう」と発言したところ、賛同の大きな拍手がありました。設立準備に残された時間は少ないけれども、住民のエネルギーはあると判断し、一気に立ち上げました。

各界から18名の呼びかけ賛同人が得られ、当日までに約百名（個人・団体）の会員を迎えることができました。設立の記念講演として、斎藤保にい

がた自治研事務局長に、研究所運動発展の秘訣を話してもらい好評でした。また、西成辰雄前秋田県十文字町長も遠路かけつけてくれ、お祝いの言葉をいただきました。21世紀の自治研運動が本州の北から今、始まろうとしています。

（神田健策・副理事長）

## 或自治体問題 設立総会



西成前十字町町長

## 第1回理事会を開催 ～初年度の企画を検討～

1月18日に第1回理事会が開催され、21世紀最初の年の活動内容を決めました。主な内容を紹介します。

### ○今年の企画について○

#### 1. 「地域づくり・自治体問題」セミナーの開催（年1回）

昨年9月「東北地域セミナー」を大鰐町で開催したが、今年からは年1回、青森県独自で開催する。その際、出来る限り県内の研究者、専門家の協力を得ることとする。なお、本年は10月28日（日曜日）が候補にのぼった。

また、今年の「東北地域セミナー」は9月29日～30日に福島県郡山市で開催される予定です。

#### 2. 県及び市町村の総合計画、諸施策の検討

県内各自治体で、上記計画が発表されており、これらを検討する必要がある。当面、弘前の「みんなの会」の協力を得て、弘前市の総合計画を検討することとしたい。

#### 3. 研究所設立記念講演会／シンポの開催

現在、自治体合併問題が論議されつつあるが、住民及び自治体関係者はその背景などについて、十分に情報が知らされていないわけではない。

そのため研究所として5月頃、「青森県の自治体合併問題を考える」（仮称）をテーマに、講演・シンポジウムを開催する。参加者は自治体関係者を含め、広く呼びかける。

#### 4. テーマ別連続講演会の開催

青森県の抱える種々の問題について、そのテーマの専門家に講演を依頼する。5つほどのテーマを設定し、県内各所で開催する。そして、これを機会に自治研を広めることとする。

### ○組織関係事項○

#### 1. 理事会の活性化

理事に女性が少ないので、何人かに就任を要請したい。理事会は、年3～4回を定例化する。

#### 2. 会費の振込先

名称：「青森自治研」

郵便振替番号：02250-6-57

住所：青森市佃三丁目20-1 三上方

#### 3. 会報の発行

早急に創刊号を発行する。その際、会員に「興味と関心のある課題」「協力でき

る分野」などの質問事項をもうけたら良いなどの提案があった。

【編集後記】

今年は雪が多く、生活道路の確保などきめこまかな対策を自治体に求める声が多くなっています。季節的なものとはいえ、本県では重要な課題です。

各方面のご協力により創刊号ができました。会員からの投稿で中身を充実させたいと思いますので忌憚のないご意見をお寄せください。(会費払込用紙の通信欄に短信をお忘れなく。 三上)

<お知らせ>

文献紹介

本会会員の秋元健治・神田健策の両氏が「核燃サイクル事業と六ヶ所村財政」をテーマとした論文を書きました(『弘前大学農学生命科学部学術報告』第3号、2000年12月)。欲しい方は、以下に連絡をお願いします。

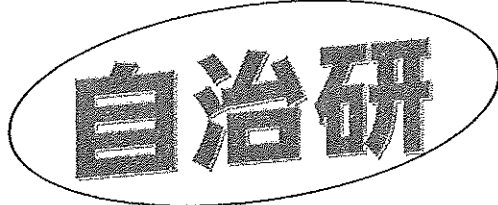
ken1948@cc.hirosaki-u.ac.jp

又は0172-39-3828 (神田)

青森県地域自治体問題研究所 会報

2001年 2月 15日 創刊号

【事務局】弘前大学農学生命科学部 神田健策  
〒036-8561 弘前市文京町3 TEL 0172-39-3828



青森県地域自治体問題研究所発足にあたって

理事長 中里 紘一

昨年秋、大鰐町で二百名を越える参加者のもとに第三回東北自治体セミナーが開催され、あるべき地域、自治体像が熱く語られました。ここで多くの参加者は、この青森県において、さらなる地方自治の発展と民主的自治体の建設をめざすさまざまな運動の発展に取り組む必要性をあらためて痛感させられました。

自治体問題研究所設立の機が熟したのです。多数の有志、団体の協力を得て、東北では青森が設立の魁となることができました。

特にこの青森県においては、たくさんの方が山積しています。昨年4月から「地方分権一括法」が施行され、制度上は、地方公共団体の国に対立する自立、国との対等独立の関係が築かれることになりました。しかし、このことで黙っていても「地方の時代」がやってくるわけではありません。住民自らが地域のことを考え、積極的に住みやすさを求めて行動し、自らの手で治めていくことは住民の当然の権利でありますし、そうすることが地方自治のこれからの姿をつくっていくのです。

全国の多くの市町村が不況に喘いでいます。ほとんどの地域が、その地域の繁栄を望んで、高速道路を、新幹線を、橋を、大型建造物を誘致しました。国の金、地域の金を多額に使い願望が達成されたのに、地域は繁栄せず、逆に衰退しています。「官」が主導する開発にたよる町づくりは終焉したのです。

住民は賢くならなければなりません。私たちの研究所は「民」が賢くなるための集まりです。そして発言し、行動する集まりです。

住み良い地域をつくるのは住民の活力です。ここに集い運動を広げて行きましょう。茨城のり子の詩「六月」の一節を私たちの志にしたいと思います。

”どこかに美しい人と人との力はないか  
同じ時代をともに生きる  
したしさとおかしさとそうして怒りが  
鋭い力となって たちあられる”

青森県地域自治体問題研究所 役員名簿

2000年12月17日設立総会で選出

	(氏名)	(所属)	(連絡先住所・TEL)		
・理事長	中里 紘一	(歯科医師)	〒038-0003 青森市石江字江渡 105-371	017-781-4834	(自宅)
・副理事長	神田 健策	(弘前大学農学生命科学部)	〒036-8561 弘前市文京町3	0172-39-3828	(職場)
	木村 繁高	(自治労連県本部)	〒037-0074 五所川原市岩木町12	0173-34-5408	(職場)
・事務局長	三上 正悟	(青森地方裁判所勤務)	〒030-0962 青森市佃 3-20-14	017-742-5245	(自宅)
・理事	小田切明和	(県生協連)	〒036-8275 弘前市城西 5-2-7	0172-33-3632	(自宅)
	大竹 進	(整形外科医師)	〒038-1306 南津軽郡浪岡町福田 2-13-8	0172-62-3300	(自宅)
	市川 久也	(青森地域福祉研究所)	〒030-0912 青森市八重田字矢作 62-6	017-736-4635	(自宅)
	三浦 昭	(津軽保健生協)	〒036-8054 弘前市田町 5-2-2	0172-33-7515	(職場)
	三津谷 恵	(県立保健大学)	〒030-0962 青森市南佃 2-2-19 ラ・トゥールA101	090-3531-1365	
	谷崎 嘉治	(県公務共闘)	〒030-0823 青森市橋本 1-2-25 青森高教組	017-775-4221	(職場)
	吉田 好男	(県商工団体連合会)	〒030-0822 青森市中央 2-16-6 青商連	017-773-6576	(職場)
	西崎 昭吉	(青森県労連)	〒030-0822 青森市中央 2-4-6 県労連	017-735-3249	(職場)
	諏訪 益一	(前県議会議員)	〒030-0854 青森市千富町 1-3-28 (自宅)	017-722-5221	(職場)
	奥村 栄	(県私教連)	〒036-8094 弘前市外崎 2-4-18	0172-29-2258	(自宅)
	中村 寛二	(県保険医協会)	〒030-0813 青森市松原 1-2-12 県保険医協会	017-722-5483	(職場)
	内田 弘志	(すみよい八戸市をつくるみんなの会)	〒031-0004 八戸市南瀬家 1-17-2 八戸医療生協	0178-44-0278	
	佐藤 倅造	(弘前・市民が主人公のみんなの会)	〒036-8021 弘前市和徳町 40-1 食事処ばっけ	0172-38-5263	
	櫛部 孝行	(自治労連と共同する会)	〒035-0076 むつ市旭町 16-5	0175-29-3873	(自宅)
・監事	阿部喜美子	(新婦人県本部)	〒030-0861 青森市長島 2-23-5 新婦人県本部	017-773-7162	(職場)
	田中 清治	(県高教組)	〒030-0915 青森市小柳朽葉 35-26	017-726-0222	(自宅)